

【相澤病院の挑戦】 医療現場のデジタル変革

～現場課題に応えるツール導入の事例と効果～

— 講師 —

社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 経営戦略部 DX 推進室 室長 西村 直樹 氏

日 時 2025 年 1 1 月 2 1 日 (金) 午後 1 時～3 時
受講方法 ライブ配信／アーカイブ配信 (2 週間、何度でもご視聴可)

〔重点講義内容〕

本講演では、課題を起点に医療現場のデジタル変革を解説します。日本の医療現場が直面する少子高齢化や人手不足といった課題を背景に、病院 DX の必要性和、DX による生産性向上の重要性を強調します。当院の DX 推進では、トップダウンとボトムアップを組み合わせ課題を抽出し、優先順位決定とツール選定を進めています。現場ニーズを踏まえたデジタルツール導入の具体的事例とその効果も紹介します。本講演が皆様の病院 DX 推進の参考となれば幸いです。

1. 病院 DX の必要性

- (1) 日本の医療現場が直面する課題(少子高齢化、医療従事者不足など)
- (2) 労働力不足と DX による生産性向上の重要性

2. 病院 DX の進め方と定着に向けた取り組み

- (1) トップダウンとボトムアップの融合アプローチ
- (2) 課題抽出、優先順位決定、デジタルツール選定のプロセス
- (3) 職員アンケートを活用した現場ニーズの把握
- (4) プロジェクト体制の構築とベンダーとの連携

3. 当院における病院 DX の具体的な取り組み事例

- (1) スマートフォン導入と院内不感知対策
- (2) iPhone カルテ「NEWTONS Mobile2」による業務効率化
- (3) 手術センターにおけるインカムアプリ導入の効果
- (4) デジタル問診導入による患者・職員のメリット
- (5) Apple Watch を活用した心疾患ケア
- (6) AI 電話導入による電話対応業務の効率化
- (7) 患者と病院を繋ぐ PHR(Personal Health Record)の活用
- (8) 退院サマリ等作成における生成 AI の活用

4. 質疑応答

PROFILE 西村 直樹(にしむら なおき)氏

2003 年 4 月 社会医療法人財団慈泉会 相澤病院に入職。
同年 4 月、地域在宅医療支援センターリハビリテーション科に配属。
2004 年 4 月 相澤病院 脳卒中リハビリテーション科に異動。
2005 年 2 月 相澤病院 整形外科リハビリテーション科に異動。
2013 年 10 月 整形外科リハビリテーション科 主任に就任。
2015 年 4 月 回復期リハビリテーション科 科長に就任。
2021 年 12 月 慈泉会本部 経営戦略部 DX 推進室および戦略企画室 推進役を兼任。
2023 年 12 月 経営戦略部 DX 推進室 室長、戦略企画室 推進役を兼任。
2025 年 4 月 経営戦略部 DX 推進室 室長。

